令和６年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	2464													
講習名	ストーリーテリング（お話語り）を教育・支援に活用してみたら・・・													
講習活用区分	○	自主研修	○	中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）										
実施日時	令和6年7月21日（日）　10:30～16:30												**振替対応**	無
募集人数	10人		**最少開講人数**	3人										
受講料	2,500円													
実施形態・会場	対面型													
	神戸キャンパス						**教　室**	講義室4・5						
対象校種	○	保育士	○	幼稚園教諭	○	小学校教諭								
	○	中学校教諭　教科指定：	無		○	高等学校教諭　教科指定：	無							
	○	特別支援学校教諭	○	養護教諭	○	栄養教諭		その他対象：	○	放課後等デイサービス指導員、学生等、教員でなくても受講可能です。				
対象職位	○	若手	○	中堅	○	ベテラン		学校管理職		トップリーダー				
担当講師	講師１　氏名：　髙野美由紀　所属：　兵庫教育大学													
	講師２　氏名：　光藤由美子　所属：　松山おはなしの会													
	講師３　氏名：　有働眞理子　所属：　兵庫教育大学名誉教授													
到達目標	①ストーリーテリング（お話語り）を用いることで、多様な子どもの教育・支援等を効果的に行うことができることを理解できる。 ②お話（物語）の語り方について工夫を考えることができる。													
講習目的・内容	特別支援学校や小学校だけでなく中学校や高等学校でも、「お話しの力」を使ってより効果的な教育や支援が可能である。お話語りは人の根幹的な活動であり、人の発達、特に、ことば・コミュニケーション、人間関係に重要なことを確認する。お話語りを活用した事例などを紹介し、子どもが見て、触って、動いて楽しいお話語りになるような工夫に挑戦し、その上でお話し語りを用いた教育・支援についてディスカッションする。													
講習計画	【時間】			【内容】										
	10:30	～	10:35	オリエンテーション										
	10:35	～	12:05	語りを用いた教育・支援（概説）										
	13:00	～	14:00	語りの実践紹介										
	14:10	～	15:10	マルチセンソリーな語りに挑戦										
	15:20	～	16:20	教育・支援への活用を考える										
	16:20	～	16:25	おわりに										
	16:25	～	16:30	アンケート										
		～												
受講者の方へ	・受講にあたっては、大学からの通知（郵便・メール）をご確認ください。 ・テキストとして以下を使用します。当日までに各自ご準備ください。 有働ら（2023）『見て、聞いて、触って、動いて　多感覚で楽しむストーリーテリング ―心豊かな学びと支援―』ジアース教育新社.													
そ の 他														